

みんなの消防

火事防ぐ あなたの思い 見せる時 ー入間東部地区消防組合防火標語ー
もういいかい 火を消すまでは まあだだよ ー全国統一防火標語ー

入間東部地区消防組合 (富士見市・ふじみ野市・三芳町)
〒356-0058 ふじみ野市大井中央1-1-19
☎049-261-6000(代) FAX049-261-4395
【URL】<http://www.irimatohbu119.jp/> 【メール】shobo@irimatohbu119.jp

消防長就任あいさつ

消防長 長堀博昭



4月1日から消防長に就任しました。これまで当組合の発展にご尽力いただいた皆様に

心から敬意と感謝を申し上げますとともに、職責の重大さに身の引き締まる思いです。

近年の管内における災害は、救急件数の増加と複雑多様化する傾向にあり、この対応を強化するため職員281人が一致団結し、一層の努力を積み重ねてまいります。市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

平成26年度 当初予算概要

平成26年度の予算案が、3月の消防組合定例議会で可決されました。歳入の主な財源は、富士見市、ふじみ野市、三芳町の負担金が全体の97.3%を占め、歳出の主なものは、消防費が全体の87.7%を占めています。なお、非常備消防費は消防団の運営費です。主な事業は、消防ポンプ自動車および高規格救急自動車の購入、消防団車庫建設などです。

歳入	3,222,795千円	歳出	3,222,795千円
分担金及び負担金 (構成市町別内訳)	3,136,706千円	消防費 (消防費内訳)	2,826,826千円
▶富士見市	1,144,430千円	▶常備消防費	2,684,850千円
▶ふじみ野市	1,406,547千円	▶非常備消防費	141,976千円
▶三芳町	585,729千円	各市町消防団の運営費です。	
入間東部地区消防組合は、富士見市、ふじみ野市、三芳町により共同で設置されています。		●富士見消防団	83,181千円
組合債	69,000千円	●ふじみ野消防団	35,092千円
繰越金	10,900千円	●三芳消防団	23,703千円
その他	6,189千円	公債費	387,703千円
		議会費	4,609千円
		その他	3,657千円

～新消防職員・団員の状況～

消防職員

(市町村などの消防本部に勤務する地方公務員)

平成26年度は22人が新消防職員となり、これで消防組合で定められた定数281人となりました。

新入職員は、「埼玉県消防学校初任教育課程」に入校し約6か月間に渡る消防全般の基礎教育を受けます。

新入職員最終学歴

高等学校卒業者	専門学校卒業者	大学卒業者
4人	8人(内女性2人)	10人(内女性1人)

消防団員

(普段は別の職業をもち、災害時には駆けつける非常勤の特別職地方公務員)

消防団員は各構成市町で定数が決められています。近年は消防団員の十分な人数の確保が困難な状況が続いています。しかし、平成26年度の募集では総勢32人が「わが市・町を守るため」入団しました。新入団員の皆さんは新入団員研修などの教育訓練を受けて地域住民の安全確保に努めます。



新入団員を含む現在の人数

構成市・町	定数	新規入団員	現在員数
ふじみ野市消防団	135人	17人	104人(内女性5人)
富士見市消防団	129人	11人	100人(内女性3人)
三芳町消防団	88人	4人	85人(内女性6人)

消防救助技術指導会を開催

5月14日に東消防署消防訓練場で、埼玉県第2ブロック消防長会消防救助技術指導会が開催されました。日ごろ鍛えた消防救助技術の成果を披露し、相互の救助技術向上を図ることを目的に正確性とタイムを競います。当消防組合からは、7種目のうち6種目に42人の隊員が出場し、5種目34人の隊員が埼玉県消防救助技術指導会への進出を決めました。



園児消防見学会を開催

5月21日に東消防署で、22日には西消防署で、管内の幼稚園や保育園などを対象に開催し、幼年期の防火教育の一環として例年を上回る多くのご参加をいただきました。今後もお子さんの火災予防教育に皆様のご協力をお願いいたします。



■火災の問い合わせ ☎049-263-0119 (音声案内) ■救急病院のご案内 ☎049-261-6031 (休日・夜間)